

令和7年度補正予算「省エネルギー投資促進・需要構造転換支援事業費補助金」  
「工場・事業場型」における『先進設備・システム』公開用概要書

製造会社情報（コンソーシアムの場合は、幹事社）

設備/システム名	ビクトリーコーンによる省エネ型骨材生産システム
製品種別	エネルギー負荷設備（本体設備）
型番	VC■■■
会社名	コトブキ技研工業株式会社
本社所在地	東京都新宿区新宿1丁目8-1
会社WEBページURL	<a href="https://www.kemco.co.jp/">https://www.kemco.co.jp/</a>
製品紹介ページURL	<a href="https://www.kemco.co.jp/pro_machinery/machinery_victorycone_top.html">https://www.kemco.co.jp/pro_machinery/machinery_victorycone_top.html</a>

製品についてのお問い合わせ先

連絡先	コトブキ技研工業株式会社 企画調査室 奥原雅夫 住所：〒737-0144 広島県呉市広白岳1-2-2 TEL：0823-73-1134
-----	--

登録設備情報

導入可能な主な業種・分野	C. 鉱業、採石業、砂利採取業	
導入対象となる分野・プロセス	石灰・砕石・産廃業界	
導入事例の省エネ量（原油換算：kl）	61.2	kl/年
工場・事業場当たりの想定省エネ率	13.4	%
設備・システム当たりの想定省エネ率	43.4	%
導入事例における費用対効果（年間）	6.1	kl/千万円
1台又は1式当たりの想定導入価格（参考）	70,000,000	円
保守・メンテナンス等の年間ランニング費用	8,000,000	円/年

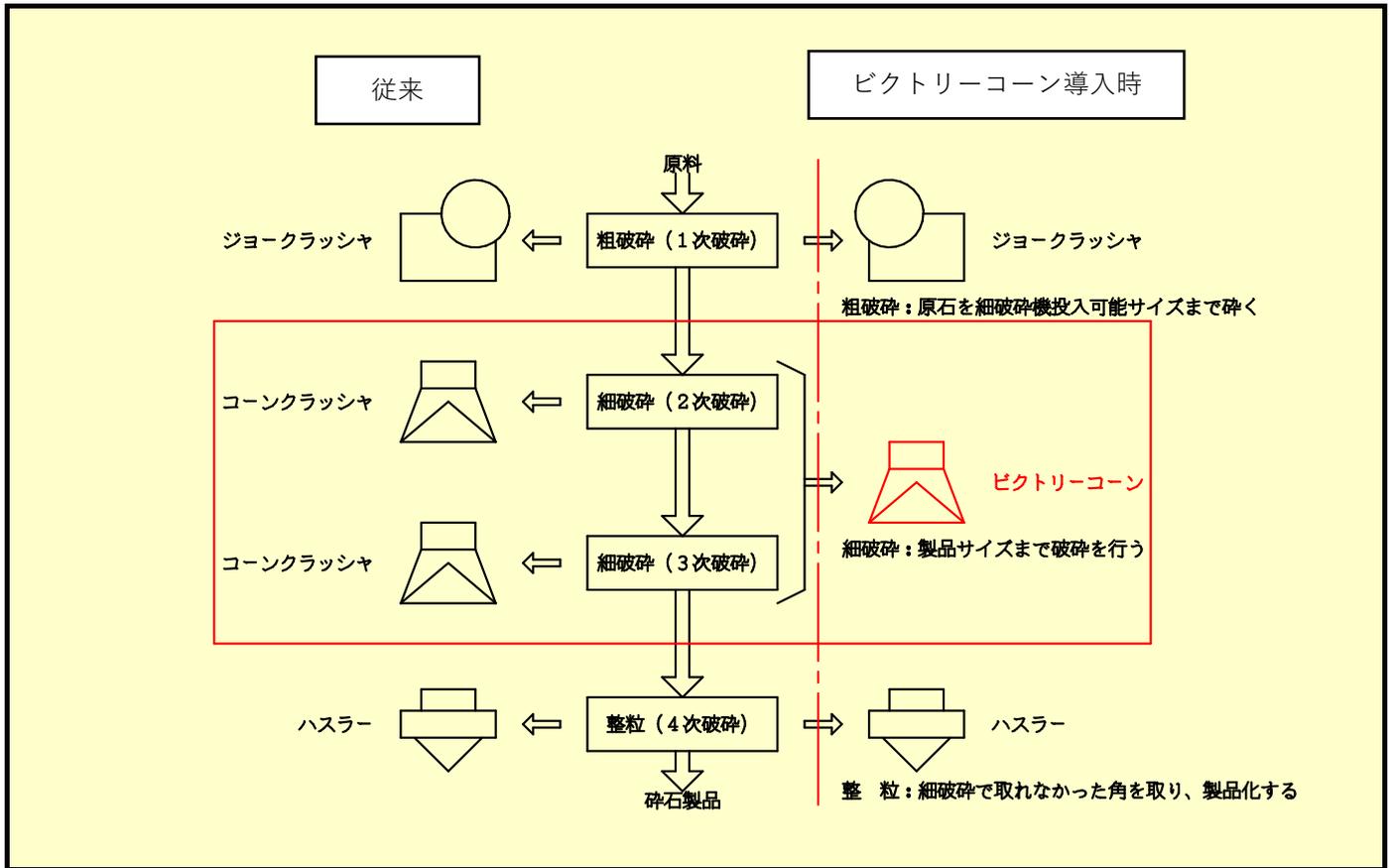
製品・システムの概要

現状、多くの砕石が、繁栄期のままのシステムで稼働中ですが、当社は、約30年ぶりに新型コーンクラッシャー、Vコーンを開発及び販売しております。開発目的としては、破碎設備の省略化又は軽量及び合理化大幅な生産性の向上と省エネ化の実現としています。下記に、従来機より改良された特徴を記載します。以前は、コーン及び再割コーンを使用していましたが、Vコーンの場合、生産性の効率UPにより2台を1台にすることが可能となり、従来のフローより約35%程度の省電力を実現しました。
--

先進性についての説明

ビクトリーコーン(V cone)は以下の特性がある。 ①本機は、機械内部構造の新設計により、従来比で破碎能力を大幅に向上させている。歯板については、破碎有効径を拡大し厚みを持たせ、また、噛み込み角度を最適化し機械回転数を上げることで、より高い破碎性能を安定して発揮できる構成としている。 ②従来の部品形状変更よりライフサイクルコスト低減しています。 ③大画面タッチパネルを採用し、電流値及び過負荷を検知し安定的な運転を実現している。
---

製品・システムの概要・イメージ図



導入事例の概要・イメージ図

業種・分野	砕石、砂利、石灰	対象設備・プロセス	骨材生産システム
主に単粒製品を製造するラインにおいて破砕工程の効率化を図り、3次破砕工程を廃止し本設備による破砕方式を採用した。			

製品搬出ラインへ

製品搬出ラインへ

コンケーブF型

F型

コンケーブM型

M型

コンケーブC型

C型

偏心

クラッシャー	動力	合計
コーンクラッシャー	220 kW	670 kW
コーンクラッシャー	150 kW	
ハスラー	300 kW	

クラッシャー	動力	合計
ビクトリーコーン	220 kW	520 kW
ハスラー	300 kW	

1次破砕後の原料

導入時、偏心量及び歯痛形状の選定可能